

第1回臨時会



平成24年日野町議会第1回臨時会が、1月30日に開会され、提案がありました。2議案について審議され、原案どおり承認・可決されました。

◆日野町税条例の一部を改正する条例の制定について

専決処分

地方税法の一部を改正する法律の制定公布に伴い、東日本大震災に係る雑損控除額等の特例に関する規定の一部を改正する条例改正を行いました。

工事請負契約

◆町道北脇中寺線宮前橋	灾害関連事業工事(下部工)
契約相手方	株式会社 松尾建設
契約金額	4千6百83万円

工期 平成24年6月29日

開かれた議会をめざして——議会報告会を開催——

2月15日(水)午後7時30分から、日野町林業センターにおいて、初めての「議会報告会」を開催されました。

48名の方にご参加いたしました。報告会では、初めて、議会側から

会期の議員が就任した昨年5月以来の議会活動について

報告を行い、その後、参加者の皆さんから「意見や」提言をいただきました。

中学校給食の検討経過や防災対策、開かれた議会への取り組み、また行政の監視機能としての議会の役割などについての発言があり、議会の考え方を説明させていただいたところです。

今後もこのような場を定期的に設け、町民に信頼される開かれた議会に努めていきますので、よろしくお願いします。

◆問い合わせ先 議会事務局 ☎ 6551 有線⑤7750



▲力強く語る安斎所長

次世代に 安全・安心な環境を引き継ぎたい 『原子力防災に関する学習会』を開催

学習会では、講師の安斎科学・平和事務所所長の安斎育郎さんが、(1)東京電力福島第1原発事故の実態や放射線の影響、(2)放射線による健康への影響と私たちの食生活、(3)福井県にある15基の原発施設と日野町との関係性、(4)今後のエネルギー政策の方向性などについて、わかりやすく説明されました。福島県での被害の状況をはじめ、目に見えない放射線について、科学的に知つて正しく恐れることが大切であること、基準が「安全」であつても、「安心」できる環境をつくることが重要であると話されました。また、会場からの「赤ちゃんへの影響は?」という質問に対し、「大人に比べ、細胞分裂が活発な幼児期のリスクは少なくすべき」と、アドバイスされました。

今後、町として原子力防災対策を考える必要性があることを強く感じさせられました。



▲積雪の中、約200名が会場を訪れ、話を聞き入っておられました